

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	消化管ストーマ造設患者の退院支援の現状と必要な支援の検討		
② 実施予定期間	承認後 ～ 2024年3月31日		
③ 対象患者	当院で消化管ストーマを造設された患者様		
④ 対象期間	2017年4月1日 ～ 2022年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	外科		
⑦ 研究責任者	氏名	安原和子	所属 専門外来
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 性別、年齢、職業、ストーマケアに関する支援者の有無、家族背景、入院日数、疾患、治療内容（化学療法の有無など）、術式、手術内容（緊急手術・予定手術）、ストーマ造設の目的（一時的・永久的）、ストーマサイトマーキングの有無、ストーマ造設部位、ストーマの種類（単孔式・双孔式）、使用装具、退院時の転帰、同行訪問、退院日・退院後訪問指導の有無、ストーマ外来利用状況、皮膚障害などトラブルの有無と対応		
⑨ 研究の概要	消化器ストーマを造設された患者様の中には、ご高齢者のみの世帯やコロナ禍で家族などの支援者に直接指導ができないことなどから、セルフケア習得が難航するため、入院が長期化している現状があります。そのため、患者様の背景を分析し、予定された入院期間で在宅に移行するための必要な支援を検討する事を目的として研究を実施します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします。		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	聖マリア病院に属します。		
⑭ 研究の資金源	なし		
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		

⑯ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 専門外来 安原和子	
	電話	0942-35-3322